

R4年度 事業名	定時制高校振興補助金事業
R3年度 事業名	定時制高校振興補助金事業

総合戦略 体系	321	若くて元気のまちの創造	子どもがいいきと過ごすまち	学校教育環境の充実
------------	-----	-------------	---------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	教育政策課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	鯖江高校定時制の教育振興と勤労青少年の健全な育成を図る。				
	概要	高校の北信越、および県体育大会への参加に要する経費、クラブ活動に要する経費、その他教育振興に関する経費に対し、予算に定める範囲内で補助を行う。				
	コロナ対応 の取組	特になし				
	法令等 根拠 現在	補助金等交付	実施 形態	内容	鯖江高校定時制の各種大会参加、クラブ活動、各種活動に関する経費に対し、内容を精査して予算の範囲内で補助金交付している。	

活動指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
※設定困難			目標値					
			実績値					
成果指標								
指標名		単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023
各種大会等参加率		%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
計算 根拠	各種大会等参加者数/在校生数		達成率	100	100	100		
			実数値	60/60	64/64	68/68		
			ランク	A	A	A		
前年度 ランク B、Cの 理由								

DO  
(実施)

【単位:千円】

事業費	区分	2018	2019	2020	2021	2022	タイプ	会計	一般会計
	予算額	100	100	100	90	90		事業タイ	単独事業
	決算額	100	100	100	90	90		経費区分	補助費等

No	款	項	目	事業	R4年度事業名			
					予算書額	うち事業額(千円)		
1	10	1	2	602	定時制高校振興補助金	90	90	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	90

No	R4年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	
	※所要時間	16

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

行政が実施すべき事業か。  
(1はい・0いいえ)  はい  いいえ

住民等のニーズは増えているか。  
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)  
 増加する見込み  横ばい  減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。  
(1ない・0ある)  ない  ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
10	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)  
 節減できている  横ばい  増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。  
(2向上している・1横ばい・0低下している)  
 向上している  横ばい  低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。  
(1いる・0いない)  いる  いない

成果は目標を達成できているか。  
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)  
 目標を達成できている  進展している  目標に向かっていない

ACTION

今年度 R4方向性⇒

取組内容 鯖江高校定時制に通う生徒の各種大会参加、クラブ活動、各種活動に関する経費に対し、内容を精査して予算の範囲内で補助金交付することで、働きながら学べる環境を支援する。

来年度へ向けて R3年度実績 鯖江高校定時制に通う生徒の各種大会参加、クラブ活動、各種活動に関する経費に対し、内容を精査して予算の範囲内で補助金を交付した。

R3年度実績とR4年度の経過を踏まえた課題  
県内で定時制のある高校は限られている中、市内にある定時制高校に通う生徒の各種活動を支援していくための補助金である。定時制振興会の主な財源が生徒の会費とこの補助金であるため、補助金を削減することによる生徒への影響を確認する必要がある。

実績と課題を踏まえたR5年度の変更点  
特になし

R5方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR5年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】					
年度	2019	2020	2021	2022	2023
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R4年度事業名

R5年度事業名

取組可能な事業の詳細⇒